

## ガイドライン適合チェックリスト

### 【一般住宅地】

1. 板倉らしい風景づくりのため、設計上配慮した点や工夫した点についてチェックをして下さい。

| 項目           | 工夫点   |
|--------------|---|
| 配置           | 風景資産等の周辺では、建物の配置や外観のデザインを工夫しましょう<br>地域のシンボルとなる大切な樹木はできるだけ保存して活かしましょう  |
| 高さ           | 周辺の建築物と同じぐらいの高さ（概ね10m以下）としましょう  |
| 形態意匠         | <u>屋根は勾配屋根にしましょう</u><br>建築物全体でデザインや色彩をまとめましょう<br>建築設備や屋外階段、ごみ置き場等は、周りになじませましょう<br>長大な壁面はつくらないように工夫しましょう                               |
| 色彩・素材        | <u>地域で多く使われている素材や暖かみのある色彩を使いましょう</u>  |
| 敷地の緑化<br>・外構 | <u>道路から見える場所には、できるだけ緑を設けましょう</u><br>門や塀には、木などの自然素材を使い、生け垣や石積みなどとしましょう<br>駐車場の周囲は、できるだけ緑によって囲いましょう<br>擁壁はできるだけつくらないようにして、表面を緑などで覆いましょう |
| 屋外広告物        | 広告物は自家用のものだけにして、屋上には設置しないようにしましょう<br>最小限の大きさ・数に止め、文字はできるだけ少なくし、派手な色彩の使用は避け、落ち着いたデザインのものとしましょう   |

2. 上記のチェックを踏まえ、設計上、特に配慮した点や工夫した点について記述して下さい。

|   |
|---|
| <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |
|---|

参考：可能な範囲で、行為の場所の周辺の風景の特性をお書き下さい。

隣接地やお向かいの建築物等の様子

|   |
|---|
| <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |
|---|

当該地域の風景の特性

(建築物の用途や階数、緑の状況、多く使用されている素材・色彩)

|   |
|---|
| <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |
|---|

その他の風景の特性 (屋敷林、水路、水塚等の風景資産となりうるもの等)

|   |
|---|
| <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> |
|---|